

令和6年6月26日

宗像市議会
議長 神谷 建一 様

予算第1特別委員会
委員長 上野 崇之

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件の審査結果を報告します。

記

第59号議案 令和6年度宗像市一般会計補正予算（第1号）について

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4,442万5,000円を増額し、補正後の総額を480億7,008万3,000円とする。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

- 1 観光庁の「特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業」として、本市の事業が採択されたため、予算計上するもの。事業の財源は、全額国庫補助となる。
- 2 一過性の国際観光誘致を行うのではなく、地域住民と共に地域の観光コンテンツを造成し、観光基盤を整え、地域の生産者・事業者が継続的に稼ぐ仕組みをつくることが本事業の目的である。
- 3 事業内容は、宗像大社の海上神幸「みあれ祭」の観覧等を中心に、宗像の食文化と歴史を融合した高付加価値な体験を提供するツアーを企画し、訪日リピーターの多い台湾などを中心に海外からの観光客を誘致するもの。事業による誘客数は290人、波及効果を含む客単価は20万円程度を見込んでいる。

【意見】

(賛成意見)

- ・事業が採択されるまでの職員の努力を評価する。宗像市観光協会等と連携を密にしながら、事故がないように警備体制なども含め万全を期して実施してほしい。
- ・一過性の事業にするのではなく、観光コンテンツの造成により地域が稼ぐ仕組みをつくり、地域に経済効果が出るよう努力してほしい。

(反対意見)

- ・地域住民が日本の魅力を発信する取組は評価できるが、一過性の消費で終わるインバウンドや富裕層のみをターゲットとした観光政策ではなく、地道にリピーターを増やすような持続可能な観光政策に力を入れてほしい。

【審査結果】

委員会は、賛成多数で原案のとおり可決した。